
「在宅血液透析患者の長期予後の検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2001 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日の期間に埼玉医科大学病院腎臓内科で在宅血液透析を開始したすべての患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

在宅血液透析の長期予後（生存率及び治療継続率）を明らかにすることを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後 ～ 2024 年 3 月 31 日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

- ・患者情報（性別、在宅血液透析開始時の年齢、腎不全の原因、合併症、在宅血液透析開始前に行っていた腎代替療法歴と種類、身長・体重、在宅血液透析の回数、頻度など）
- ・血液検査の結果

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院腎臓内科において、研究責任者である岡田浩一が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

研究期間に当院で在宅血液透析を開始した患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学腎臓内科 岡田浩一（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 腎臓内科 友利浩司

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1611（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：在宅血液透析患者の長期予後の検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 腎臓内科 岡田浩一